

2023年

9月

ほけんだより

中宮まぶね保育園

まだまだ残暑が続きますが、幾分過ごしやすいい日が増えてきました。元気いっぱい夏を過ごした子どもたち。夏の疲れが出やすくなる時期なので、ゆっくりお風呂に入り、たっぷり睡眠をとるなどして、残暑を乗り切りましょう。



9月9日は救急の日

子どものけがへの対応方法

① すり傷

〈処置の仕方〉基本的にきれいな水でよく洗い、汚れを落とすことが大切。流水で傷口についた砂や泥などを流し、必要であれば、ばんそうこうなどを貼る。

② 切り傷

〈処置の仕方〉

まず流水で傷口をよく洗い、清潔な布やガーゼ等で圧迫止血をする。

※深く大きな傷の場合

傷口が大きい場合、なかなか血が止まらない場合には、圧迫止血をした状態で病院へ行く。

③ やけど

〈処置の仕方〉最低でも 10 分以上、水で冷やす。服を着ていてもその上から水をかける。

④ 肘内障（ちゅうないしょう）

子供が手を引っ張られた後などに、痛がって腕を下げたまままで動かさなくなる。

〈治し方〉

医師による徒手整復術が行われます。

④ 捻挫・打撲

〈処置の仕方〉冷却パックや氷水などで冷却する。患部の冷却は出血や腫れを軽くします。20分以上続けて冷やすのは避ける。氷水を入れた袋をタオルで覆い負傷部位にあてる。

7月の保健指導

「早寝・早起き・朝ごはん」



まだ寝たくないよう!!

いつでも夜更し
鬼さまがやって来るからな~



子どもの夜間急病時、判断に迷ったら…

小児救急電話相談

#8000

365 日・午後 8 時～翌午前 8 時

小児救急専門。小児科医の支援のもと、看護師が相談に応じる。

上記短縮番号が利用できない場合は

・06-6765-3650

子育て、出産、育児等で困ったら…

ひらかた健康ほっとライン24

0120-513-080

365 日・24 時間

医師・看護師等が聞いてくれる

通話料・相談料無料（枚方市民対象）

8月に報告があった感染症

溶連菌感染症 4名

ヒトメタニューモウイルス感染症 2名